

「つながる ひろがる 子どもの救急」は、岡崎市市制 100 周年記念事業 新世紀岡崎チャレンジ 100 の団体の一つです。

活動内容：子どもの救急・医療の啓発活動

- ・ 総合子育て支援センター、地区子育て支援センター（藤川保、岩松保、豊臣第二保、六ツ美中保、島坂保）への訪問による講座。時間は、13 時 30 分～14 時 30 分。各園 4 回、年間 24 回を予定。

【アンケート結果】（平成 28 年 4 月～7 月現在まで）

- (1)参加された世帯数 76 (2)本講座以前に子どもの病気、受診についての講座に参加されたことはあるか

	参加者
母親	69
父親	11
祖母	2
その他	2

	人数
あり	15
なし	61

- (3)子どもの病気への対処法や受診の目安について知識を得ておくことについて

	人数
必要なことだと思う	76
さほど必要ではない	0
よくわからない	0

- (4)本日の講座を受ける前は子どもの病気や受診の目安について不安を感じていましたか

	人数
とても不安だった	12
少し不安だった	52
あまり不安はなかった	8
全く不安はなかった	2

- (5)とても不安、少し不安と感じた方は下記から理由をご回答ください

内容	人数
1、子どもの病気についての知識がない	33
2、子どもが病気になったときにどう対処してよいか分からない	45
3、ある症状が出たとして、それが命に危険があるものかきちんと見極められない	45
4、受診の目安や、病気の時の夜間の対応などが分からない	40
5、誰に聞いたらよいか分からない、相談できる場所がない	12
6、ネットや本など、情報があふりすぎて、何が正しいか分からない	38
7、何が不安とは言い切れないが、なんとなく不安	5
8、その他	0

- (6)講座後に不安の度合いは変わりましたか

	人数
不安はやわらいだ	57
あまり変わらない	4
不安が増した	0

- (7)「急病ガイドブック」に関して、

利用について	人数
利用したことがある	22
知っているが、利用したことはない	45
知らなかった	6
無記名	3

- (8)今後、今回のような、子どもの救急講座や、子どもの病気や医療に関する講座に参加しようと思いませんか

	人数
積極的に参加したい	50
なるべく参加したい	28
あまり必要性を感じない	1
無記名	3